

授業科目	地域栄養活動論				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	NT21903J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	坂田 郁子、永原 真奈見							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>地域栄養活動の基本は、地域に住む全ての人々の健康・生活の質の向上という共通の目的をもって、地域の活動体を組織し、健康の保持・増進に取り組むことである。地域のあらゆる場面で活躍する管理栄養士の業務内容について、実際の手法をもとに解説する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. 地域栄養活動実践の概要と行政組織、管理栄養士の役割について理解する。</p> <p>2. 地域における公衆栄養活動プログラム立案の手法について理解する。</p> <p>3. 地域栄養活動の様々な場における管理栄養士の専門的な業務や活動の実際を理解する。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	60	20	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			15	5	5		25	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			20	5	5		30	
態度(DP4-2)			10	5	5		20	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			15	5	5		25	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1) 地域栄養活動実践の概要と行政組織および行政施策における管理栄養士の役割について理解し、説明ができる。 2) 地域における公衆栄養活動プログラム立案の手法について理解し、職能団体およびボランティア団体との連携による地域栄養活動の具体例について説明ができる。 3) 多職種の役割を理解し、連携の必要性について説明できる。				1) 地域栄養活動実践の概要と行政組織、管理栄養士の役割について説明ができる。 2) 地域における公衆栄養活動を行うにあたり、多職種との連携について説明ができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:行政組織と関係法規 県・政令市・市町村行政栄養士の業務の違いについて、関係法規を含め復習する。	講義	復習:行政が行う栄養活動について具体的にノートにまとめる。	60
2	テーマ:福岡県における公衆栄養活動 福岡県・保健所及び市町村における公衆栄養活動について解説する。(外部講師)	講義	復習:外部講師の講話に沿ったレポートをまとめる。	60
3	テーマ:政令指定都市における公衆栄養活動 保健所設置市における公衆栄養活動の実際について解説する。(外部講師)	講義 レポート	復習:外部講師の講話に沿ったレポートをまとめる。	60
4	テーマ:特定給食施設指導 食事摂取基準に基づいた特定給食施設の栄養管理について解説する。	講義 演習	復習:保健所が行う特定給食施設の指導についてまとめる。	60
5	テーマ:働く世代の健康づくり 地域・職域の連携と健康経営に取り組む事業所について解説する。	講義	復習:健康経営に取り組む事業所における公衆栄養活動をまとめる。	60
6	テーマ:健康危機管理 災害時における栄養支援活動について解説する。	講義	復習:災害時の管理栄養士・栄養士の業務についてまとめる。	60
7	テーマ:食環境整備と食品表示 食環境整備と併せ、栄養成分表示の活用について解説する。	講義 演習 レポート	復習:栄養成分表示の活用方法についてまとめる。	60
8	テーマ:地域保健体制の整備 関係機関及び団体との連携について解説する。	講義	復習:行政栄養士の多職種との連携についてまとめる。	60
9	テーマ:日本栄養士会と人材育成 職能団体である日本栄養士会による実践活動(栄養ケア・ステーション、在宅栄養士育成)について解説する。(外部講師)	講義	復習:外部講師の講話に沿ったレポートをまとめる。	60
10	テーマ:地域包括ケアシステム① 地域包括ケアシステム構築における管理栄養士の役割と多職種連携について解説する。(外部講師)	講義 グループワーク	復習:外部講師の講話に沿ったレポートをまとめる。	60
11	テーマ:地域包括ケアシステム② 地域ケア会議における管理栄養士の役割について解説する。	講義 演習 レポート	復習:地域ケア会議における管理栄養士の助言についてまとめる。	60
12	テーマ:地域診断 各種統計調査の結果から、地域特性の把握の方法について解説する。	講義 グループワーク	復習:地域の特性を調べまとめる。	60
13	テーマ:栄養改善事業の企画① 地域特性に応じた栄養改善事業の企画について解説する。	講義 グループワーク	復習:栄養改善事業の企画を作成する。	120
14	テーマ:栄養改善事業の企画① 地域特性に応じた栄養改善事業の企画を作成し発表する。	グループワーク 発表 レポート	予習:栄養改善事業の企画を完成する。	120
15				
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	臨地実習Ⅲの事前準備にあたるため、公衆栄養学ⅠおよびⅡで学習した内容の理解が必要である。			
テキスト	テキストは、特に指定するものはない。講義ごとに資料を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書・教材等は講義で紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	地域栄養活動論は、これまで学んできた公衆栄養学Ⅰ・Ⅱを基礎として、地域で実践されている公衆栄養活動の実際を理解するための講座です。 特に、臨地実習Ⅲで保健所・保健センターの実習を履修する学生は、臨地実習ノートの項目を含んだ事前学習も兼ねているため、必ず受講すること。			
達成度評価に関するコメント	復習および、課題・演習内容は授業中に指示する。 個人評価については、個人課題・レポートで評価する。(締切厳守)			

